

越前おおの冬物語 2月5日土、6日日開催 ボランティア募集

●雪見灯ろう制作ボランティア

結ステーションや会場周辺に設置する雪見灯ろうやミニ灯ろう作りを手伝ってくれる人を募集します。

日時 2月5日土午後2時～4時

集合場所 輝センターステージ前

応募方法 市観光協会に電話で申し込む

募集締切 2月4日金午後5時

◇雪見灯ろう制作

対象 中学生以上

定員 50人程度

持ち物 雪掘り用スコップ、防寒具など

◇ミニ灯ろう制作

対象 小学生以下(3年生以下は保護者同伴)

定員 50人程度

持ち物 バケツ、園芸用スコップ、雪掘り用スコップ、防寒具など

●雪見灯ろう点灯ボランティア

会場周辺に設置された雪見灯ろうやミニ灯ろうの点灯を手伝ってくれる人を募集します。

日時 2月5日土午後5時～

集合場所 輝センターステージ前

応募方法 市観光協会に電話で申し込む

問 市観光協会 (☎65・5521)



公共交通に乗って「越前おおの冬物語」に出掛けよう

越美北線利用者に「お買い物券」進呈

越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会では、ＪＲ越美北線に乗って越前おおの冬物語に会場した人を対象に、会場で使える500円分のお買い物券を進呈します。ぜひ、この機会にＪＲ越美北線を利用してください。

配布期間 2月5日土、6日日

配布場所 越前大野駅

配布枚数 2日間で100枚

配布対象 下の時刻の便が対象です

その他 券がなくなり次第、配布を終了します

問 越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会
(交通住宅まちづくり課内☎64・4815)

期日	福井→越前大野	九頭竜湖→越前大野
5日土	午前 9時 8分⇒10時 4分 午後 0時50分⇒ 1時45分 午後 2時54分⇒ 3時51分 午後 4時50分⇒ 5時51分	午前10時57分⇒11時28分 午後 2時34分⇒ 3時 6分
6日日	午前 9時 8分⇒10時 4分 午後 0時50分⇒ 1時45分	午前10時57分⇒11時28分

まちなか循環バスを増便します

会場へはまちなか循環バスでの移動が便利です。1回100円で利用できます。当日まちなか循環バスに乗車した人には、次回使える無料乗車券を進呈します。運転手に声を掛けてください。

越美北線 到着時刻	バス出発時刻 【越前大野駅】	バス到着時刻 【大野六間】
午前10時 4分	午前10時14分	午前10時16分
午前11時28分	午前11時34分	午前11時36分
午後 1時45分	午後 1時50分	午後 1時52分
午後 3時51分	午後 4時 9分	午後 4時11分

ー おおの麺類 食べ歩きスタンプラリー開催！ ー

大野麺類組合では、そばやうどんなどの麺類を楽しめる「おおの麺類食べ歩きスタンプラリー」を開催します。

イベント期間中、3店舗を巡ってそばやうどんの飲食や購入をすると、先着300人に500円分の食事券がもらえます。ぜひ参加してください。

期間 1月17日土～2月28日日

参加店舗 市麺類組合加盟店

問 農業林業振興課 (☎64・4818)

詳しくはこちら▶



～学校からのお知らせ～

トップアスリートから学んでいます！

子どもたちが「走る」「跳ぶ」「投げる」などの正しい動作を楽しく学びながら、体力や運動能力が向上するよう、県は各学校にトップアスリートを派遣しています。トップアスリートは、教員と協力しながら技の手本を示したり、分かりやすいアドバイスを送ったりして子どもたちの運動への意欲を高めています。

本年度、本市では次の4校で実施しました。子どもたちは、現役で活躍する選手から直接指導を受けることで、見て、聞いて、体感しながらスポーツを楽しんでいました。

問 教育総務課 (☎64・4827)



尚徳中学校 ダンス

指導者：山本明香さん、山本奈実さん
(日本ストリートダンススタジオ協会)



和泉小学校 短距離走

指導者：岩崎浩太郎さん、壹岐いちこさん
(株)ユティック ユティック陸上競技部)



小山小学校 ソフトボール投げ

指導者：塩田裕一さん、上下大地さん
(株)FBA 福井ワイルドラプターズ)



有終西小学校 なわとび

指導者：森口明利さん
(日本ロープスキッピング連盟)

児童・生徒の感想

・二人の先生が踊りやすい雰囲気を作ってくれたので、楽しく踊ることができました。教え方も分かりやすかったです(尚徳中)

・足の上げ方や背すじを伸ばして走ることを教えてもらいました。普段の体育の授業でも生かしたいです(和泉小)

・最初は、ボールが真つすぐ飛びませんでした。教えてもらった方法で投げたら、遠くに真つすぐ飛びました。キャッチの仕方も教えてもらってうまくなりました(小山小)

・リズムに合わせて跳ぶ技術がとてもすごくて、言葉に表せないくらい感動しました。僕はまだ二重跳びしかできませんが、リズムに合わせて跳んでみたいです(有終西小)

冬場に多発するヒートショックを予防しよう

ヒートショックとは、急激な温度変化により、血圧が大きく変化することで起こる健康障害です。特に冬場の入浴では、暖かい居間から寒い浴室に移動し、湯船につかることで、血圧が何度も変化して脳梗塞や心筋梗塞などが引き起こされ、最悪の場合、湯船で溺れるなど、命に関わる事故が起こることがあります。また、寒いトイレでも似たようなことが起こり得ます。

ヒートショックを防ぐには気温差をなくすることが重要です。次のことに注意しましょう。

ヒートショックの予防策

- 気温が冷え込まない夕方に入浴する
- 食後1時間以内や飲酒後に入浴しない
- 風呂の温度を41℃以下に設定する

問 消防署警防課 (☎64・4898)

- 脱衣所、浴室、トイレに暖房機を設置し暖かくする
- 風呂から出るときはゆっくり出る
- 30分以上風呂につからない



イベント・催し

認知症や介護のこと お茶を楽しみながらゆつくり話ませんか？

介護や認知症のことだけでなく、不安なことや気掛かりなことなど、なんでも相談できるよう相談を実施しています。専門職がいますので、気軽に立ち寄ってください。

◆結のカフェ

日時 1月9日(金)午前9時30分～正午
場所 県民せいきょう大野きらめき
内容 フィンランドのスポーツ「モルック」体験！心身ともにリフレッシュしましょう！



定員 10人(先着)

参加料 100円

持ち物 筆記用具

申込先 県民せいきょう

大野きらめき

(☎66・1211)

申込締切 1月7日(金)

◆オレンジカフェ

日時 1月21日(金)午後1時～
場所 和が家(送迎可、☎69・1108に連絡してください)
内容 薬の正しい使い方について
参加料 100円

◆和らぎカフェ

日時 1月23日(日)午後1時～
場所 大野和光園
内容 ミュージックケア！心身のリフレッシュ！
講師 坪内勝俊さん
参加料 100円
☎ 健康長寿課(☎65・5046)

本願清水イトヨの里新春展示
本市在住の女性作家3人による

「王貞とイトヨ」展

本年は壬寅年。厳しい冬を越えて、芽吹き始め、新しい礎となる年と言われている。壬は水の兄とも表され、水に關係する年でもあります。新型コロナウイルス感染症の収束と活気ある1年を願って、本市に在住の女性作家3人による干支とイトヨにちなんだ作品を展示します。

期間 1月18日(火)～2月13日(日)

場所 本願清水イトヨの里

出展者 七宝焼・山村倫代さん、スクラッチアート・若林朋美さん、石粉粘土・くすのき亜矢子さん

観覧料 無料

☎ 本願清水イトヨの里(☎65・5104)

お知らせ

ごみの祝日・第4日曜日受け入れ

日時 1月10日(日)成人の日、23日(日)午前8時30分～正午、午後1時～4時30分
場所 ビュークリンおくえつ

☎ 大野・勝山地区広域行政事務組合(☎66・6690)

図書館休館のお知らせ

蔵書点検のため、1月16日(日)から21日(金)まで休館します。この期間の図書は返却は、ブックポストを利用してください。

2月27日(日)までは、図書の貸し出し期間を3週間に延長しています。この機会に、ゆつくり読書を楽しんでください。

☎ 図書館(☎65・5500)

募集
内容 心肺蘇生法(新生児、乳児、小児、成人を対象)、大出血時の止血法、傷病者の管理法、外傷の手当て方法、搬送法など
対象 中学生以上の人
定員 30人(先着)
参加料 無料
申込方法 電話で申し込む
申込期間 1月11日(火)～
※平日の午前9時～午後5時
☎ 消防署警防課(☎64・4898)

令和3年度生涯学習フォーラムポスター展示団体募集

市と生涯学習推進会議では、生涯学習フォーラムで生涯学習活動を紹介する、ポスター展示団体を募集しています。この機会に、ぜひ皆さんの活動内容をPRしませんか。詳しくはホームページの募集要項を見るか、生涯学習・文化財保護課に問い合わせてください。

日時 2月20日(日)午後1時～

場所 学びの里「めいりん」

参加資格 市民または市内で勤務している人

申込期間 1月4日(火)～

2月1日(日)午後5時

☎ 生涯学習・文化財保護課(☎65・5590)



▲詳しくはこちら

県消費生活モニター募集

県では、消費者と行政とのパイプ役として活動する令和4年度県消費生活モニターを募集します。

主な活動は、消費生活の苦情や要望の収

集と連絡、悪質な販売の報告、アンケート調査への回答、研修会への参加などです。詳しくは市民生活・統計課に問い合わせください。

明倫学会入寮者募集

東京都武蔵野市にある明倫学会舎では、東京近郊の大学で学ぶ大学生の入寮者を募集しています。詳しくはホームページを確認するか問い合わせください。

資格 令和4年入学見込みまたは大学在籍中の本県出身の男子学生(大学院を含む)

募集人員 20人

☎ 公益財団法人 輔仁会 明倫学会(☎・FAX 0422・22・2305)



▲詳しくはこちら(明倫学会ホームページ)

南の島で国際交流・野外活動 第46回ちびっこ探検学校ヨロン島参加者募集

沖縄に近い南の島、与論島のサンゴ礁の海と美しい自然の中で、全国から参加する仲間との民宿での共同生活や、さまざまな野外活動を通して友達づくりの楽しさを知り、お互いに協力し助け合い、積極的にチャレンジする



▲詳しくはこちら(国際青少年研修協会ホームページ)

「越前おおのプレミアムお買物券」
使用期限は1月31日まで

使用期限が令和3年12月31日までと書かれているお買物券も1月末まで使用できます。期限を過ぎた後は使用できませんので、早めに使用してください。

☎ 産業政策課(☎64・4816)

教室・講座

水のがっこう キャリングブロー

私たちが住んでいる大野の水について一緒に学びませんか。

月日 1月8日(日)、9日(月)

時間 午前9時～午後3時

場所 まちなか交流センター

内容 水循環や下水道などをテーマに水のことを学びます。講座には、2020ミス日本「水の天使」の中村真優さんも参加予定です

講師 筑波大学教授 辻村真貴さん ほか

対象 10歳～15歳の人

定員 各日20人(先着)

参加料 無料

申込方法 電話か電子メールで申し込む

申込締切 1月7日(金)午後5時

☎ 一般社団法人キャリングブロープロジェクト 帰山さん(☎090・2122・1001)

電子メール contactus@cbp.or.jp

大野の歴史を学ぶ会

「ジュラ紀の大野は海だった」

日時 1月29日(日)午前10時30分～正午

場所 図書館

内容 和泉地区で発見された化石を紹介しな

がら、ジュラ紀の大野に広がっていた海の生き物についてお話しします

講師 市主任学芸員

定員 50人(先着)

参加料 無料

申込方法 図書館にある申し込み用紙に必要事項を記入し、申し込む

申込締切 1月28日(金)午後6時

☎ 図書館(☎65・5500)

福井ユナイテッドFCと連携「家でも続けられる体操教室」

北信越フットボールリーグで活躍している福井ユナイテッドFCから講師を招き、ボールやタオルなどを使って自宅でも簡単に取り組める体操教室を開催します。

日時 1月20日(日)午後1時30分～2時30分

場所 エキサイト広場

講師 福井ユナイテッドFC

対象 60歳以上の市民

定員 20人(先着)

参加料 1000円(保険料含む。みんスポクラブ会員は無料)

持ち物 動きやすい服装、タオル、飲み物

申込方法 電話またはエキサイト広場や各公民館にある申込書に必要事項を記入の上、スポーツ推進課(エキサイト広場内)に提出

申込期間 1月4日(火)～18日(日)午後5時

☎ スポーツ推進課(☎65・5592)

上級救命講習

嶺北連携市町の共同で講習会を開催します。万が一に備え、より救命知識を得ることができると上級救命講習を受講しませんか。

日時 2月6日(日)午前8時30分～午後5時30分

場所 木ごころ文化ホール(福井市)

広告



SDGs目標 No.3. すべての人に健康と福祉を

ちっく・たっくの行事予定

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールVioで、定休日を除く毎日開いています。(前10～後6)
【定休日】1日(元日)・12日(水)・Vio定休日
1日(元日)～4日(木)ちっく・たっく年始休業 図 ☎66・3775

♪子育て塾～マイスターによる身体測定と育児相談
※要予約。母子手帳を持参してください
日時：15日(土)前10～11:30
場所：ちっく・たっく(Vio内)
内容：今月のお話「育てにくい子、発達障害豆知識」
講師：福井高等学校 衛生看護科 教員 藤井千代美さん

♪ママリフレッシュ講座～ツボを知ってリフレッシュ！
※要予約・限定6組
日時：24日(月)前10:30～11:30
場所：ちっく・たっく(Vio内)
講師：アロマセラピスト 辻小百合さん
持ち物：飲み物、タオル



詳しくはこちら
ちっく・たっく
ホームページ

子育て支援センターの行事予定

子育て支援センターは、子育てをしているおうちの人のため、どなたでも利用できます。

毎月2回 土曜日半日開いています。1月の開所日は1月8日(土)、15日(土)です。※変更になる場合あり
図 地域子育て支援センター(結とびあ内) ☎65・7188 Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp

☆遊びの広場(たんぽぽ広場)

対象：乳幼児とその保護者
日時：毎週月～金前9～正午、後1:30～4
8日(土)と15日(土)前9～正午
場所：地域子育て支援センター(結とびあ内)
《主な行事》
【大型絵本】6日(土)前11～
【ふれあい遊び】13日(土)前11～
【はさみでちよきよき】17日(月)前9～ 節分の製作(1時間ごとに7人ずつ)※要申込
【お日さま広場】20日(木)前10～※講座・個別相談とともに要申込



詳しくはこちら

【絵本】24日(月)前11～
【誕生会】27日(木)前10:30～※誕生児は要申込
【紙芝居】31日(月)前11～

☆育児相談(電話・面接・メール・Zoomで受け付けています)

日時：毎週月～金前9～後5
場所：地域子育て支援センター(結とびあ内)
※Zoomでの相談を希望される人は、相談日などをご案内しますので、大野市の公式LINEで気軽に申し込んでください
◎子育て支援センターの行事予定表「あそびにおいでよ！」は大野市のホームページからも見られます

保育所・認定こども園 開放日(未就園児)

☆公立保育所開放(ほのぼの広場)※要申込(各園3組まで)

日時：4日(木)、18日(木)前9:30～11
場所：公立保育所(あかね・荒島・阪谷・和泉)

☆民間保育所開放

(上段は見学日、下段は開放日です)※要申込
いとよ保育園 毎週月(金)前9:30～11
いとよこ広場 18日(木)前10～11

☆認定こども園開放

(上段は見学日、下段は開放日です)※要申込
いなやまこども園 毎週月(金)前10～11
なないろ広場 今月はありません
いなほこども園 毎週月(金)前9:30～11
なないろ広場 11日(木)前10～11※好きな遊び、保育教諭による子育て相談
大野幼稚園 13日(土)からの毎週(木)前9:30～11:30
きらきらClub 13日(土)からの毎週(木)前9:30～11:30
※親子ふれあい遊び、絵の具遊び、絵本の読み聞かせ、保育心理士による子育て相談

開成こども園 毎週月(金)前9:30～11
にこにこ広場 12日(土)前9:30～11
※園児と一緒に遊びましょう
上庄こども園 毎週(木)前9:30～11
ころころ広場 20日(土)前9:30～11
※羽子板づくり、主幹保育教諭による子育て相談
亀山こども園 毎週月(金)前10～11
かめさん広場 19日(土)前10～11
※雪遊び、正月遊び
篠座こども園 毎週月(金)前10～11
子育て広場 12日(土)前10～11※雪遊び
誓念寺こども園 毎週月(金)前9:30～11
なかよし広場 13日(土)前9:30～11
22日(土)前9:30～11
誓念寺中野こども園 毎週(木)前9:30～11
なかよし広場 15日(土)前9:30～11
27日(土)前9:30～11

◎祝日・休日の場合を除く。詳しい内容は、各園に問い合わせてください

ふくい嶺北連携中枢都市圏事業 子育てママのための就職面接会

参加者募集

再就職を希望する子育て中の女性を対象とした合同就職面接会を開催します。

月日 ①1月28日(金)、②2月10日(土) 申込方法 福井市ホームページの申し込みフォームから申し込む
時間 非正規雇用の部：午前9時35分～正午 申込締切 ①1月21日(金)、②2月3日(土)
正規雇用の部：午後1時35分～4時 図 福井市しごと支援課
※①、②どちらも同じ時間 (☎0776・20・5321)
場所 ①県生活学習館
②永平寺町役場永平寺支所
内容 企業説明会、個別説明会
※託児あり(無料、要予約)
対象 再就職を希望する子育て中の女性
定員 各部20人(抽選)
参加費 無料



申し込みはこちら
(福井市ホームページ)



集まれおおのっ子ひとり親家庭等学習支援事業



ひとり親家庭などの小中学生が参加できる学習会です。宿題で分からないところや、つまづいているところを習うことができます。

日時 8日(土)、15日(土)、22日(土)午前9時30分～11時30分※日程が変更になることもあります
場所 旧アドバンススクール(神明町1107番地)
その他 学習会に参加を希望する人は、こども支援課まで申請書を提出してください。申請書は市ホームページからダウンロードするかこども支援課まで取りに来てください。郵送でも受け付けています
図 こども支援課(☎64・5140) 大野市母子寡婦福祉連合会(☎65・0360)

児童デイサービスセンター くれよん教室

児童デイサービスセンターでは、ことばや発達などが気掛かりな子どもの相談や療育を行っています。いつでも問い合わせてください。

♥子どものことばや育ちの相談(要申込)
日時：随時開催 前9～後5
♥平谷医師相談(要申込)
日時：19日(木)後2～5
図 児童デイサービスセンター(結とびあ内)☎65・8535

図 教育総務課(☎64・4827)、健康長寿課(☎65・7333)



青少年悩みごと相談
(ヤングテレホン)
☎66・1006
奥越青少年愛護センター
(市役所内)

教育・いじめ
なんでも相談
☎0120・117415
または
☎66・7717
適応指導教室
(青少年教育センター)

子ども救急医療相談
(月～土は後7～翌前9、
日祝は前9～翌前9)
☎#8000(短縮ダイヤル)
または
☎0776・25・9955

大野市いじめメール相談 (市内小・中学生のためにいじめのメール相談です。身近な人に相談できない場合は、メールをしてください。)

✉soudan@ace.ocn.ne.jp

広報おおの読者アンケート

「広報おおの」の発行や市政運営の参考とするため、アンケートを実施します。
アンケートは県電子申請サービスからも回答できます。
回答いただいた人の中から抽選で5名様に1000円分の商品券を進呈します。
皆さんからの回答をお待ちしています。(この用紙で回答する場合は、切り取って送付してください)
※いただいたご意見は、氏名・住所を除き、広報紙などに掲載する場合があります。個人情報には使用しません



▲県電子申請サービス
はこちら

■該当する項目に○印または意見をご記入ください。

あなたの情報をご記入ください
※商品券の抽選を希望される場合のみ、住所、氏名、連絡先を記入してください

Q 1. 広報おおのを見る頻度は

毎月必ず／だいたい毎月／たまに／ほとんど見ない

Q 2. 紙面全体の印象は

- 文字の大きさ 小さい／ちょうど良い／大きい
- 文章表現 分かりにくい／普通／分かりやすい
- ページ数 少ない／ちょうど良い／多い
- カラーページ 少ない／ちょうど良い／多い

性別	男	女	年齢	歳
住所(※)				
氏名(※)			連絡先(※)	

Q 3. 広報おおので楽しみにしている記事は(複数回答可)

表紙／特集／市政情報／イベント情報／子育て情報／ふるさと大野今昔物語／図書館のお知らせ／市民のページ／話題のひろば／裏表紙／その他()

Q 4. あなたが関心のある分野は(複数回答可)

子育て／健康・医療／高齢者福祉／障がい福祉／防災／産業／観光／都市整備／学校・教育／歴史・文化／環境／市民・市民団体の活動／その他()

Q 5. 市の情報はどこから入手していますか(複数回答可)

広報紙／ホームページ／LINE／フェイスブック／メール配信／自治会回覧／掲示物(ポスターなど)／知人・友人／その他()

Q 6. 市の広報に関するご意見やご提案があれば、自由にご記入ください

自由記述欄(欄が足りない場合は任意の用紙に記入)

Q 7. 市に投書やメールで、意見・提案ができる「やまびこ」という制度があることを知っていますか

知らない／知っているが利用したことはない／知っており利用したことがある

Q 8. あなたが市に意見や提案をする場合、どの方法を選びますか(複数回答可)

メール／LINE※／紙／電話／窓口に向く／その他()
※現在、LINEでの意見、提案受け付けは行っていません

Q 9. 市政に対するご意見やご提案があれば、自由にご記入ください

自由記述欄(欄が足りない場合は任意の用紙に記入)

回答方法 直接持参するかファクスまたは郵送、電子メールで送付してください

締切 1月31日(日)

〒 政策推進課秘書広報室(☎64・4825 FAX65・2000)

〒912-8666(住所は書かなくても届きます) 電子メール yamabiko@city.fukui-ono.lg.jp

ふるさと大野今昔物語



餅つき：昭和26年撮影

夫婦が玄関で、臼と杵を使って餅をついています。男性が一定のリズムで、勢いよく杵を振りおろし、臼取りの女性がタイミングよく餅を返しています。正月を間近に控えた年の瀬にはどの家庭でもよく見られる光景でした。
(提供者：佐々木正祐さん)



雪遊び：昭和30年撮影

秋生小中学校の児童、生徒たちが休み時間に、校舎の屋根雪おろしでできた雪山で遊んでいます。遊ぶ場所が少なくなる冬の間、子どもたちは雪を相手にはしゃぎまわっていました。
(提供者：安間慶三さん)

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。

☎ 生涯学習・文化財保護課(☎65・5590)

みんなの図書館

読書のススメ



『はじめての子どもマナーずかん』
スタジオタック
クリエイティブ刊

マナーとは「やさしさをかたちにすること」。この考え方を基本に、自分以外の人たちのことを考えて行動するなど、子どものうちから身に付けたいマナーを親子で学べます。

集団生活や、友達付き合いなどにも役立ち、国際化に応じたコミュニケーションマナー、スマートフォンを使用する上で守るべきマナーやルールなど、社会事情に合った実用的なマナーを身に付けるための参考になります。私たちが気持ちよく暮らしていくために必要なマナーを身に付けましょう。

新着図書

フレイクシオン
武相荘、おしやれ語り(牧山桂子)▼わからないまま考える(山内志朗)▼人間関係で「疲れない心」に変わる言いかえのコツ(植西聰)▼7秒間のハグ(山村美智)▼丸型で焼くからおいしいパウンドケーキ(若山曜子)
フレイクシオン
残照の頂(湊かなえ)▼シリウスへの反証(大門剛明)▼おはようおかえり(近藤史恵)▼秋のカテドラル(遠藤周作)▼フレイクシオン(菅田哲也)

【児童書】

オンボロやしきの人形たち(バーネット)▼AIの時代を生きる(美馬のゆり)▼そらとつみとぐうちゃん(椎名誠)▼北守将軍と三人兄弟の医者(宮沢賢治)▼セカイを科学せよ！(安田夏菜)
【絵本】
こねこのウィンフルとクリスマスツリー(さとうゆうすけ)▼おもちゃ(彦坂有紀)▼フレイクシオンのさむい冬の日(ヘイッキラ)▼ロボベイベー(ウィズナー)▼よるはおやめ(はらこみちる)



ベイカー・ブランドンさん(泉町・33歳)

昨年10月にALTとして本市にやって来たベイカーさんは、市内小学校で英語の授業支援や、国際文化交流の推進をしています。そんなベイカーさんに、日本に興味を持ったきっかけや授業をした感想などを聞きました。

—出身はどこですか

アメリカ合衆国の最北端、アラスカ州の中心にあるフェアバンクス出身です。アラスカの冬は1日に3時間ほどしか日が昇らず、氷点下50度になることもあります。故郷のフェアバンクスはオーロラの観光地として有名で、10月から3月のシーズンは1週間に3、4日オーロラを見ることができます。日本人観光客もよく訪れますよ。

—日本に興味を持ったきっかけは

高校生の時に、日本語を学んだことがきっかけです。日本語と英語では、文法が全く違うので、興味を持ち、学んでみたいと思いました。また、子どもの頃から知っていたアニメ「ドラゴンボール」が、日本の作品だと分かり、さらに日本の文化や歴史に興味が湧きました。

高校卒業後は、2度日本に留学し、日本の経済や文化、歴史を学んだり、大学で英語授業の助手を務めたりもしました。

—趣味は何ですか

スキーとフェンシングです。特にスキーが

小学校のALTに着任

英語で子どもたちの世界を広げたい

こんにちは

好きで、東北の大学に留学していた時にはスキー部に所属し、北海道などへ遠征にも行きました。

スポーツは言語の壁を取り払うので、スキーを通してすぐにチームメートと仲良くなることができました。大野市にもスキー場があると聞いているので、雪が降ったらスキーに行きたいと思っています。

—大野市の印象はどうですか

人口規模や自然豊かなところが故郷に似ていると感じます。ただ、大野市はアラスカに比べて暖かいので11月でも僕は半袖シャツで生活できますね。

—授業をした感想を教えてください

子どもたちはみんな礼儀正しく、一生懸命勉強していると感じました。元気も良く、楽しく英語を学んでいると思います。

また、日本の他のまちの子どもに比べて、大野市の子どもは英語が上手に話せるので驚きました。

—これからの抱負を聞かせてください

子どもたちの世界観を広げるためにも、国際語の英語をしっかりと教えていきたいと思っています。世界は広くて、日本の外に出るとたくさんの冒険ができるということも伝えていきたいと思っています。

この先も日本に住みたいので、私自身はさらに日本語を学びたいです。

ぐるーぷ登場



奥越明成高校 春爛漫

地元のはまなみそでパスタ考案
第15代食育王に

11月21日、高校生が食の知識や調理技術を競う第15回全国高校生食育王選手権大会が開催され、本県代表として出場した奥越明成高校・春爛漫の皆さんが見事優勝、第15代食育王に輝きました。

奥越明成高校は10年連続で決勝大会に出場している常連校です。今年は、生活福祉科生活コース3年生の羽生菜央さん、清水千絵さん、幅田萌菜さんの3人が出場しました。チーム名の「春爛漫」は3人とも春生まれという理由から付けられています。

決勝大会には、全国の354チームの中から、予選を勝ち抜いた8チームが出場。食育クイズと「地域の課題を食で解決」をテーマにした調理とその考案理由のプレゼンテーションで順位を競いました。3人は、メニュー開発のため、地元の生産者取材する中で「はまなみそ」に出会い、江戸時代から続く郷土料理のおいしさを同世代の人たちにも伝えたいと思い、「はまなみそ」と冬野菜を使ったパスタを考案しました。羽生さんは「はまなみそを使った調理は初めてだったので、試行錯誤を重ねました。若い人たちにも食べてもらえるようなパスタにたどり

つくまでが苦労しました」と話してくれました。
メニューが決まってから大会当日までは、毎日放課後に調理やプレゼンテーションの練習に励みました。大会はオンライン開催だったため、3人が考案したレシピを基に、調理された料理を審査員が実食。審査員からは「発酵食品のうまみとまろやかさが全体に行き渡っていて、素晴らしい」と高評価を受けました。
指導した釧路幸恵先生は「自分たちで取材に向いたことで、生徒ははまなみその良さを実感し、レシピのアイデアにつながったようです」と話してくれました。



はまなみそパスタ



市民のページ



あなたも紙面に参加しませんか。希望する人は
秘書広報室まで ☎ 64・4825

広告

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円)
2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室
(☎ 64・4825)

広告

話題のひろば



SDGsカードゲームでまちづくり体験

11月23日、市民のSDGsへの理解やまちづくりへの関心を深めようと、「大野市サステナブルフォーラム」が学びの里「めいりん」で開催されました。

午前の部では、カードゲームを通してまちづくりを体験する「SDGs de 地方創生」が、午後の部では、SDGsをテーマにした基調講演やパネルディスカッションが開催されました。

参加者は、SDGsの達成に向けて、それぞれの取り組みがつながり合うことで、住みよいまちづくりが進められることを学びました。

伝統芸能を次世代へ継承

2年ぶりに芸能発表会開催

11月23日、市内の小学生が各地区に伝わる踊りや太鼓などの伝統芸能を披露する「結の故郷小学生ふるさと芸能発表会」が、学びの里「めいりん」で開催されました。

小山地区の「小山鉦踊り」と「小山農民踊り」、下庄地区の「仕ぐさ踊り」、乾側地区の「雨乞い踊り」、和泉地区の「穴馬昇竜太鼓」が披露され、熱演した児童らに、集まった観客から大きな拍手が送られました。



市内の園児が除雪車にエール

11月26日、降雪シーズンを前に篠座こども園の園児36人が、市防雪基地を訪れ、除雪車に乗車したり運転風景を見学したりして、除雪作業のことを学びました。

除雪車の排土板へのお絵描きでは、かわいらしい絵とともに「がんばれ」「おうえんしてる」などのメッセージも残し、冬の犬野の生活に無くてはならない除雪車に、園児から温かいエールが送られました。

車いすバスケットを通して障がい理解教育

11月30日、生徒の障がい理解教育の一環として尚徳中学校で車いすバスケットボール体験教室が開かれ、3年生26人が車いすバスケットボールにチャレンジしました。

体験教室は、しあわせ福井スポーツ協会が「障がい者スポーツ出前講座」として実施したもので、車いすバスケットボールU-23日本代表の古崎倫太郎選手(あいおいニッセイ同和損保所属)の指導の下、生徒たちは障がいの有無にかかわらず、夢や目標を持って努力することの大切さを学んでいました。



ブランド大使の湊川親方が定年退職

11月30日、越前おおのブランド大使の湊川親方が市役所を訪れ、昨年10月に迎えた65歳の誕生日をもって日本相撲協会を定年退職したことを石山市長に報告しました。

湊川親方は再雇用により、引き続き協会に在籍し、後進の育成に努められます。



越前おおのエコフィールド管理・運営協議会 県内初の「ふれあいの森林づくり」会長賞を受賞

11月30日、越前おおのエコフィールド管理・運営協議会の林俊介委員長と馬場功副委員長が市役所を訪れ、国土緑化推進機構による「ふれあいの森林づくり」表彰で、県内初となる最高賞の会長賞を受賞したことを、石山市長に報告しました。

平成20年に6団体で活動を始めた同協議会は、現在、市内外の事業所など33団体で構成され、ドングリの苗木育成など、森林づくり活動を行っています。

ご寄付ありがとうございます



12月1日、越前信用金庫が創立70周年を迎えたことを記念し、70万円の寄付が寄せられました。

寄付金には、平成20年から始まり、今回で14回目となる「環境クリーン定期預金」に伴う寄付も含まれています。いただいた寄付は越前おおのエコフィールド事業に活用する予定です。



12月8日、有終南小学校5年生の山岸^{じょう}君と4年生の山野^{まゆみ}君から、2人が企画したイベント「プラレール・Nゲージ博」の入場料など1万2250円の寄付が寄せられました。

2人は「越美北線が減便になり悲しかった。大好きな越美北線の存続のために寄付金を役立ててください」と話してくれました。いただいた寄付は越美北線の利用促進に活用します。

ブランド大使の齊藤一郎さんが

心温まる音楽を披露

12月11日、越前おおのブランド大使でセントラル愛知交響楽団首席客演指揮者の齊藤一郎さんが、関西のプロオーケストラの首席奏者を中心に結成されたアポロ室内管弦楽団と、善導寺でコンサートを開催しました。

バイオリン奏者として本市在住の松谷由美さん(京都市交響楽団団員)も出演し、会場に集まった100人の観客は、齊藤さんの指揮で奏でられた美しいハーモニーにうっとりときき入っていました。



話題のひろば

第1回 大野は全国有数の化石の宝庫

国内外から注目されている、本市の地層や化石を紹介します。

これまで数多くの化石が本市で発見されていることを知っていますか？中でも和泉地区には、幅広い時代の地層が集まっており、古生代と中生代の貴重な化石が見つかっています。明治15年に下山区で日本初となるジュラ紀のアンモナイトが発見されて以降、現在も本市の化石は専門家や化石愛好家を魅了し続けています。和泉郷土資料館には、これまでに本市で発見された恐竜やアンモナイト、三葉虫など数多くの化石が展示されています。

中部縦貫自動車道大野油坂道路の建設工事で掘削した岩石から、さらに多くの化石が発見されることが予想され「世紀の大発見があるかも」と、多くの人が関心を持っています。令和元年10月からは化石調査ボランティア「大野化石調査隊」が化石発掘体験センターHOROSSA!で岩石を調査しています。



HOROSSA!で調査する大野化石調査隊



これは調査隊員が発見した
今から約1億6600万年前
のジュラ紀の植物化石なん
だ。保存状態が良く、植物
の形がはっきり分かるね



市民のうごき

令和3年12月1日現在(前月比)

世帯数	1万1645世帯(-22世帯)
人口	3万1676人(-61人)
〈男〉	1万5167人(-19人)
〈女〉	1万6509人(-42人)

◆11月中の内訳

転入	33人	出生	17人
転出	62人	死亡	49人

今月のスナップ



今年もいいことが
ありますように

編集後記

あけましておめでとござい
ます。昨年は、本号で紹介して
いる中村悠平選手の日本シリー
ズMVP獲得や道の駅「越前お
おの 荒島の郷」開駅など、明る
い話題をお届けすることができ
ました。

さて、今年は皆さんにどんな
出来事をお伝えできるでしょう
か。今年も広報おおのをよろし
くお願いします。



「寅さんの名言」私は
山田洋次監督の「男はつ
らいよ」のファンであ
り、最後の作品が出てか
らでも30年近く経ちま

すが今も時々DVDで鑑賞しています。一
作品観ると続けて観たくなります▼映画
の中で寅さんはいつもバカなことを言っ
ては周りの人を笑わせたり、怒らせたり、
騒動を巻き起こしていますが、時たま胸に
響くことを言います。最近観た作品の中で
私が共感したのは、甥の満男に「人はなぜ
生きるのか」と聞かれた時に答えた「生き
ていてよかったなあとと思うことがあるか
らだ」という言葉です▼生きるこの意味
については古来、多くの哲学者や偉人が深
遠な言葉を残しており、私もこれまで書物
で目にしてきたと思いますが遺憾ながら
記憶には残っていません。ところが寅さ
んのこの言葉を聞いた時、心から得心し
ました▼映画監督は自分の信念を登場人
物の口を借りて述べる場合がありますが、
この言葉は山田監督自身の信念でしょう。
山田監督は自分ができなかった一つの願
望的な生き方を寅さんと寅さんの織りな
す人間関係の中に仮託しているように思
います▼寅年の年頭に当たり、寅さんの名
言「生きていてよかったなあ」が一つでも
多く実感できることを期待して前向きに
生きていきたいと思います。(風談人)